

## 今後の新ビジョン検討の進め方（案）

2021. 2. 22 ビジョン課

## 1 趣旨

現在、2050年の兵庫の未来を展望する新しい将来ビジョンの検討を進めている。

県全体の骨太な将来像を示す新全县ビジョンについては、若手有識者を中心とする将来構想研究会で議論を重ねてきた。その成果を取りまとめたものが「将来構想試案」である。

また、地域ごとの将来像と行動目標を示す新地域ビジョンについては、各地域の新地域ビジョン検討委員会を中心に、県民との意見交換を重ねながら検討を進めている。

全县、地域を合わせた新ビジョンの2021年度内策定をめざし、今後、将来構想試案をもとに新全县ビジョンの検討を進めると共に、新地域ビジョンの検討を本格化させる。

## 2 今後の検討の進め方

## (1) 新全县ビジョン

## ①長期ビジョン審議会【2020～21年度】

- ・知事の諮問を受け、新全县ビジョンの策定に関する重要事項を審議（委員34名）
- ・別途設置する委員会での検討を受けて、新全县ビジョン案を答申（本年中目途）

2020年 7月	知事の諮問を受け、新ビジョンの策定方針を審議
2021年 2月	将来構想試案の報告を受け、新全县ビジョンの方向性を審議 (新全县ビジョン検討委員会へ詳細検討を付託)
2021年 8月	新全县ビジョン骨子案審議
2021年 11月	新全县ビジョン案審議（審議結果を踏まえて年内に答申）

## ②将来構想研究会【2019～20年度】

- ・人口動態、社会潮流など新ビジョンの策定に向けた基礎的研究を実施（委員9名）
- ・計14回の会議を経て、新全县ビジョンのたたき台となる将来構想試案を取りまとめ

## ③新全县ビジョン検討委員会【新設：2021年度】

- ・長期ビジョン審議会の付託を受け、新全县ビジョン案を作成（委員11名程度）

## (2) 新地域ビジョン

## ①新地域ビジョン検討委員会【2020～21年度】

- ・新地域ビジョンの策定主体として策定単位（9地域）毎に設置（各地域委員15名程度）
- ・すべての地域で地域資源、地域課題の把握段階から、方向性の検討段階へ進みつつある。

## ②地域デザイン会議【2020年度】

- ・住民有志が討議を重ねて将来の地域デザインを描くワークショップを地域別に開催
- ・新地域ビジョン案の検討の素材となる地域デザイン案をそれぞれ取りまとめ（本年度内）

### (3) 県民との意見交換

県政の基本姿勢である「参画と協働」により新ビジョンの策定を進めるため、パブリック・コメント手続に加えて、様々な形で県民との意見交換を実施

#### ①様々な意見交換会の開催

直接対面（オフライン）を基本に実施する。状況により難しい場合であっても、ビデオ会議ツールの活用（オンライン）によりできる限り実施する。

##### ア) ビジョンを語る会【2020～21年度】

- ・地域の様々な団体や有志グループと地域の課題や将来像について車座形式で対話

- ・これまで計76回、約1,800人との意見交換を行い、新ビジョンで重視すべき視点を抽出
- ・今後は、地域デザイン案や将来構想試案を活用してめざすべき地域像の意見交換を予定

##### イ) ビジョン出前講座【2020～21年度】

- ・若者がグループワーク形成で兵庫の未来を考える出前講座を高校、大学等で実施

- ・これまで計3回の実施（県立出石高校、県立村岡高校、県立洲本実業高校）に止まる
- ・新型コロナウイルス感染症の状況を見極めつつ、できる限り実施する方向で今後調整

##### ウ) 地域未来フォーラム【2020～21年度】

- ・新ビジョンの方向性をテーマにワークショップや意見交換を実施

- ・2021年春に計10回開催（2～3月に開催予定だったが、コロナ禍の影響で大半が日程延期）
- ・2021年度後半にも、新ビジョンへの参画の輪を広げる観点から計10回程度開催予定

#### ②オンラインの活用【2020～21年度】

- ・県HPに加え、SNS（Facebook）も活用して新ビジョン検討の進捗状況を発信・共有
- ・参画の輪を広げる新たな意見交換の手法としてオンラインツールの導入を検討

- ・直接対面で意見交換が難しい場合の代替手段、あるいは対面での意見交換後も意見交換を続ける手段として、オープンな環境で参加者相互の意見交換ができる場を作ることを想定
- ・対面以外のチャンネルを設けることで、新たな層の掘り起こしにもつながることを期待
- ・氏名等は登録するが、公開ページ上はニックネームでやり取りできる仕様とする予定

#### ③県民意識調査の実施【2020年度】

- ・地域の将来に関する県民の意識を把握するため、県民5,000名を対象とした意識調査を実施

#### ④ヒアリングの実施【2020～21年度】

- ・地域のキーパーソン、先進的な活動をしている事業者、地域団体等の意見聴取を個別に実施

### 3 全体スケジュール（大まかな流れ）

